（驛遞局認可）　（本號六面）　（日曜日休刊）（定價三錢）

時事新報

第千二百三十五號
明治十九年三月廿九日 月曜日
舊丙戌二月廿四日（戊子）
日出午前五時五十三分 日入午後六時十八分
月出午前二時零二分 月入午前零時三十五分
滿潮午前 午後零時十四分
（西曆一千八百八十六年）

社告

○時事新報豫約御購讀被成下候ニハ新報代價並ニ郵便稅共必ズ前金ヲ以テ御拂入被成下度候又前金相切レ候ヘハ其日限リ新報ノ發送相見合セ候

○新報代價並ニ郵便稅トシテ御送附相成候金員當方ニテ正ニ落手仕候節其都度書面ヲ以テ御通知ハ不申上其代リニ毎日御發送申上候新報ノ帶封表面御名前ノ脇ニ（何月何日）ト記入仕置候間御覽可被成下候是ハ此日迄ノ新報代價並ニ郵便稅トモ御拂濟相成居ルニ付此日マデハ新報遞送仕候トノ事ニ候

○郵便爲替又ハ銀行爲換等ヲ以テ時事新報代價御拂入レ被成下候節當方ノ名宛ハ（時事新報社）ト致レ郵便爲換ナレバ（東京驛遞本局）ニテ受取ルベキ樣御取組被成下度候

○御住所ノ御都合ニテ郵便爲換又ハ銀行爲換等御取組被成下候儀御不便ノ御方ニ限リ時事新報代價並ニ郵便稅共一錢又ハ二錢ノ郵便切手ニテ御拂入レ被成下候テ苦シカラズ候

○時事新報豫約購讀ノ諸君ニテ住所御移轉等ノタメ新報配達先キ御取替ヘ被成度節ハ新舊兩方ノ所書ヲ併テ御通知被成下度候

○時事新報の見本御入用の御方は其旨東京日本橋區通三丁目十一番地時事新報社又は大坂東區高麗橋通五丁目卅四番地時事新報社出張所の内へ御申越被成下度左候へば代價並遞送料と申受けず右見本御送り可申上候

時事新報

日本國の鉄道事業 十二

廉なる二英里の鉄道は不廉なる一英里の鉄道に優れり

同じ日本國内の鉄道にして甲は一英里に四十三萬圓乙は三十四五萬圓夫れより二十萬、十萬、五萬と下りて遂には二萬五千圓内外にて出來たる者もありと云ふは一應怪むべきの理に似たれども事實決して然らざるなり左れば東京横濱、神戸西京間の鉄道工事を引受けたる英國人と北海道手宮幌内の鉄道を引受けたる米國人と相對比して強ち英國人が費用を貪ぼりたりとも云ふ可らず又米國人が特別なる一私情を日本人に盡して爾く廉價の鉄道を造り與へたりと云ふ譯もあらぬ全くその國建築の風の異なるより隨てその費用に箇程の大懸隔を見たると亦疑ひを須ひず例へば英國風にすれば停車場の工事に華美を飾ると一般なるに米國風に於てはこれに反して全く雨露を凌で人の出入に差支なき迄に止先置くり或は又米國風なるときは枕木の置樣、軌條の布設方ぬ簡便法を用ひて手を省き隨て費用も廉にして濟むなれども英國風は萬事本式を守りて手省きを爲さぬなど云ふ種々の原因より建築費用に大相違を生ずるその趣を譬へて言へば中身は同じ正宗の銘刀なれども中は鞘の塗樣柄の捲方、緣頭切羽鍔の好事より或は鍔は誰某の作を用ひて小柄には何の銘あるものと要するなど拵へに由りては獨り是等の費用のみにて中身の價よりも不廉なることあり贅澤には似たれども苟も武士の魂として正宗の刀を帶するからには外廻りの裝飾小道具向にも念を入れて費用を愛まざること武士の本色にして除貧なる士人は斯くみそ心懸けなりしことなれども變通も亦士の常にして破鍔劈鞘また時としてこれを拡包にするほどの零落に迫ることあるも劍客一たび謀つて腕に覺への力量を試めさば銘刀の銘刀たる實量を直ちに顯はれて必ずしもその外觀裝飾の美を要せざるが如し鉄道の文明國民に於けるは猶は正宗の刀の武士に於けるに異ならずして裝飾萬端の好み拵へ決して等閑に附し去る可ありと云ふには非ざれども時の事情に由りて簡便を第一の必要とする場合に際せば復た其外部裝飾の如何と問ふに遑あらず、鉄道なれて鉄道の功を奏する尚ほ正宗が正宗れ利を働くと同一ならば務て變通を旨として專ら其功利を收むるとも決して文明の國民たるに恥ぢざるなり但し停車場の建築を壯麗にし其倉庫を堅固にし又た線路堤防の工事に念入るゝと否らざるとに依て鐵道建築の保續上に影響を及ぼすこと勿論なれば此等の諸工事を簡易廉値に經營するは寧ろ鉄道その物に損害を與ふる甚しく即ち銘刀の裝飾手入れを怠るから忽ち其銘刀に瑕疵を來すの理に均しと言ふ說もあるべし甚だ謂れある言に似たりと雖ども裝飾と云ひ手入れと云ひ必ずしもこれに多くの金を投ずるを要せず唯單に鉄道の利器に損傷を及ぼさゞる限りは始終巧みに之と保續すると文明國民の力に於て亦容易の業なるが故に我輩は日本國の鉄道には成る丈簡便廉價なるものを採取せんと切に祈りて已まざるなり

右の如く文明人が鉄道の拵へは恰も武士が刀劍の好みに似てそれ費用甚だ相違あるを免かざるものありとせば西洋各國鉄道建築費の一ならざる推知すべきなり乞ふ左に各國の鉄道建築平均の費用を揭げてそれ然るを示さん

鉄道一英里間の建築費比較概表

英吉利	十九萬五千六十弗
佛朗西	十九萬四千八百六十弗
白耳義	十萬六千九百八十弗
澳地利	九萬六千六百八十弗
獨逸	九萬二千四百四十六弗
米國	五萬二千九百七十二弗

右の表に就て見るに英國の建築費用は恰も米國の四倍なる計算なり今この計算を正當なるものと看做し然る上にて左らば英國の鉄道は米國に比して四倍の便益ありやと云ふに中々以て倍など云ふ便益あるにあらずして或る點より見たらば米國の鉄道は遙に英國に駕して優所もなるとながら此等の利益は追て後篇に記述すべきことなし兎に角に建築費の何樣の相違あるも鉄道の功用は皆同一のものにして決して其間に彼此優劣なるべからざるは明白なるが故に今我日本國に一英里二十萬圓内外の英國鉄道を作らんより同じ錢にて四倍の長さに達すべき一英里五萬圓内外の米國鉄道を作るこそ國の爲めに甚だ利益なれ左きれば今後日本の鉄道建築は斷じて米國風に倣はんこと我輩の深く希望そる所なり

（未完）

雜報

○倫敦來信（一月十八日發） 議院 當國の議院は前週より開院し議長の撰擧もありて矢張り是迄のピール氏が當撰し又例に依りて議員の誓詞もあり彼ブラッドローも今回は議長の公明なる判斷にて誓詞と宣ぶるを許され被撰後六箇年目にて始めて議席に就くを得たり但し新議院にては未だ實際に何事とも爲さざと雖も今回は愛蘭の一件にて定めて面白き議論あるべしと思はる○政治家れ評判 當國政治家中にて現今最も人望あるは彼のランドルフ チョルチル卿なるが如し芝居寄席杯にて雜談半分に政治の演說などを爲すときは必ずチョルチル卿を引合に出すれ風にて往々同卿の事を我々の未來の首相など云ひ囃せり又反對黨（記者曰く此書面は保守黨在朝の時に認めたるもの故自由黨の事を反對黨と云ふなり）中にて益々勢力あるものは彼急進派の首領たるチャンバーリン氏にして同氏は今後ハーチントン ハーコート氏等の人々にも勝りて有力なるに至るべし○言論の自由 小生一日夕刻にハイド公園を散步せしに偶ま日曜日なりし故或處に宗教上の演說を爲すものありて頻りに天帝並に耶蘇の難有ことを說けを其傍に一人の壯年男子ありて辯舌爽かに口を極めて今日の富豪者を誹謗し又政事及び社會の組織の善からざる旨を說くに其惡口餘りに甚しきを以て聽衆中の一人は紳士らしき者が之を聽兼ね其演說を妨たるより双方の間の口論となりたる處件の紳士殿は終に敗北して孤鼠々々と逃去りたるは可笑しかりし聞く處に據れば社會黨の輩は辯舌善き壯年者を雇ひ常に諸處に派出して右の如く演說を爲さしむる由大都會の公園の眞中にて斯かる演說を爲すに誰一人之と咎むるものなきは實に愉快なる國柄なりと云ふべし○日本村 小生此程彼のアルバルト門の傍なる再開の日本村と一覽せしに男女數十人軒と列べて各日本固有の仕事に從事えて七寶を製そるものあり彫物を爲すもれなり漆器と造るものあり挑燈と張るものなり木工なり繪師あり又縫取りと爲そものあり又女子は縫物活花等を爲え又小さき茶見世にて日本の菓子を賣り來客に煎茶と進むる等の役割ありて場中に一の佛堂ありて佛像及び佛具等を多く飾立てたるは善ありて其御幣の同居は少しく可笑し又佛堂の前に立派なる華表あるは尚可笑えて去全体を云へば小體にて發起人の目的も決えて我邦の惡えき處のみを見せて人を驚かそ積りにはならざるが如し固より其中には多少不都合なる處もなりて外國人に見られては餘り日本の自慢にならざる事もなれ其是等も半は實事なれば致し方なし是位の事は捨置く澤山なり此日本村落絹服を衣たる村人等が眞に我邦の下等人民の見本ならず立派なるものと云て可なり固より何れの國の人民にも上中下等の別はあるもなきは外國人に下等人民を見られたりとて左迄心配するに及ばず小生の考にては下等人民の海外に出るを嫌ふよりも上等も下等も打交せて唯多くの日本人が外出するを勸むるが宜しかるべしと信ず右日本村の中には擊劍相撲并に芝居の眞似た如きものあり又場中に飮食店もあり是等は總て遊步場となえたる体裁なり

○大阪通信 三月廿三日大阪通信員發郵 ○不景氣の有樣 近年不景氣の歎聲は何處にても聞所よして已に世人の口癖となりたるが此不景氣の有樣は當府下の如きは樣々にて市中上等の町々杯は不景氣と云ひながらも左のみ不景氣の樣には思はれざれど下等の町々及び郡部に至ては實に非常の有樣にて今其一二の例を擧んに大阪府管内にて十八年度營業稅の未納者は殆ど七千餘名に達したりと又河内地方の人民は昨年

い水害にて困却
等い村落に由り
よては資盡して
するもあれば
失ふて橋下堤防
禮に出掛る者も
他人れ家ぶ行き
る等種々樣々の
土地の有志者等
なれども何分貧
なり又大阪南區
でゝ乞食とあし
あるが此頃は市
ふるものゝなき
て賣却そるあと
ぐもの多しと尤
て當時一婦人れ
れ行くよしなり
町に在る船付場
同町新堀渡し場
ふ付同地の建家
たり○琉球の國
一旦大阪へ輸入
たりしが今度同
球物產會社を設
さんと此程來阪
今廿三日電報に
年より日本海ふ
るが如何なる都
ことゝなしたり

○高松通信 三
○四國道路開鑿
に於て執行する
興行と許すとれ
郡長を始め招狀
爲め今明兩日に
之ふ引積き多分
く同起工式を施
愛媛の三縣令を
る趣なれば必
未ご消滅に至ら
すると貧民を
を施したるが其
近來當地には乞
來りたるものも
食を呼集して原
方案に就き協議
先日來常地に來
に事務所と設け
り但之當地にて
宗そるものは甚

○熊本通信 三
○織物協會 九
會之聯合規約を
農商務權少技長
約取組みのこと